

CO₂排出量削減効果と燃費削減効果（3,000台導入時）

東京電力の当社業務車両3,000台を電気自動車に置き換えた場合

1．CO₂排出量削減効果 約2,817 t - CO₂ / 年

<参考> 1台あたりの年間削減量：約0.939 t - CO₂（年間走行距離10,000 km）

一般家庭約500世帯が年間に排出するCO₂排出量に相当

2．燃費削減効果 約2億円 / 年

<参考> 1台あたりの年間削減量：約6.6万円（年間走行距離10,000 km）

<計算前提>

燃費：軽自動車17.7km/L（「社団法人 全国軽自動車協会連合会」ホームページより）

E V：10km/kWh（本共同開発による目標値）

CO₂排出原単位：ガソリン2.32kg - CO₂ / L（環境省地球環境局「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン」より）

電気：0.372kg - CO₂ / kWh（東京電力における2005年度のCO₂排出原単位実績）

ガソリン料金：135円/L（財団法人日本エネルギー経済研究所 石油情報センター）（給油所石油製品市況調査における関東圏の数値、消費税を含む）より（平成18年6月10日現在）

電気料金：10.39円/kWh（「電気需給約款」供給電圧6kV・契約電力500kW未満、業務用電力「10月1日から翌年の6月30日までの期間」料金による。（基本料金、消費税等相当額は含まない））

一般家庭一世帯あたりの年間のCO₂排出量(2004年度)：5.5t（国立環境研究所 地球環境研究センター温室効果ガスインベントリオフィス「温室効果ガス排出量・吸気量データベース」より）